



# 長野地本 第11回定期大会開催！

8月26日(金)、長野市の「JA長野県ビル」において長野地本「第11回定期大会」を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、昨年開催された第10回定期大会から今日までの運動の総括と、メインスローガン「安全で安心して働きやすい職場風土の構築と、社会から信頼される労働運動を推し進めよう！」を柱とした向こう一年間の運動方針を参加者全員で確認しました。



地本臼井委員長からは「会社のコンプライアンスについて」「集会などの開催、組織強化の重要性について」「みんなで考える働き方集会について」「組織拡大と脱退について」「地本の今後の方針について」などのあいさつがありました。



本部藤本委員長からは「業務問題について」「新型コロナウイルスに対するガイドライン(10)の徹底について」「失われた『係数 2』を取り戻すたたかいについて」「地本組織の再編について」「企業活動の点検のお願いについて」などのあいさつがありました。

質疑では「組織拡大について」「組織脱退について」「各営業統括センターに関する疑問や不安について」「小海線統括センターの問題について」「組織強化について」「支部・分会の再編について」「エルダー組合員の手当について」「新幹線車両センターの復帰について」「大糸線ワンマンについて」「休勤の発生など業務について」「支部・分会の合同集会について」など、様々な発言がありました。



松本支部 野澤代議員 佐久支部 小山代議員 長野支部 小山代議員 徳車支部 川田代議員 松本支部 長崎代議員 長野支部 馬場代議員

### <サブスローガン>

1. JRグループで働くすべての労働者の「死亡事故・重大労災ゼロ」に向け、安全風土の確立と風通しの良い職場をつくりだそう！
1. 全組合員参加の労働組合運動を通して、組織の拡大と強化に向けて全力で取り組もう！
1. あらゆる労働条件・労働環境を総点検し、働きやすい職場をつくりだそう！
1. 2022年末手当、2023春闘をすべてのJR労働者と共闘・連帯し、勝利しよう！
1. 平和憲法と民主主義を守るため、すべての労働者と連帯しよう！

執行委員長	臼井 幸一
執行副委員長	青木 和隆
執行副委員長	池田 守
書記長	小林 正樹
執行委員	小倉 勝巳
執行委員	三澤 明男
執行委員	戸谷 正和
執行委員	駒込 宏彰
執行委員	滝沢 義亜
執行委員	山本 貴也
執行委員	永井 努
会計監査員	原田 健二
会計監査員	間島 厚洋
会計監査員	内山 洋

組織強化・拡大に向けて、今年自信を持って頑張っていきましょう！